



会長 菅原 慶一
 幹事 小野寺 伸浩
 会報 高田 次雄 村上 武彦
 森田 峯男

例会場 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
 事務所 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

第2665回例会 2018. 10. 11 No.14

本日の出席率

・本日の出席率 100%

ニコニコボックス

- ・菅原慶一会長 職業奉仕委員会の皆さん、弥勒寺さんの選定とっても良かったです。本日は杉田広仁会員、よろしくお祈り致します。
- ・杉田広仁会員 本日は、弥勒寺にご来山いただきありがとうございます。
- ・菅野幸一郎会員 今日は、職業奉仕委員会担当の移動例会です。杉田広仁会員のご協力で弥勒寺見学です、宜しくお願いします。
- ・布施孝之会員 職場訪問、勉強させてもらいます。
- ・江川元徳会員 一雨一度（一雨で気温一度下がる）、天気の変化が激しいので皆さん注意して。健康第一。
- ・阿部泰彦会員 弥勒寺さんを訪問してご利益あります様に！ポストさんの昼食ごちそうさまです。
- ・高田次雄会員 千三百有数年の歴史を誇る「日本三弥勒寺の一つ」「奥州の高野山」と称される弥勒寺。見学と勉強させて下さい。
- ・熊谷敏明会員 職場訪問、楽しみにしております。
- ・岩淵栄市会員 日本三大弥勒寺尊の一つ、奥州の高野山、長徳山勧喜院・弥勒寺の訪問、どんな歴史の物語が潜んでいるか、とても楽しみです。
- ・伊藤幸子会員 本日職場訪問、杉田広仁会員の講話楽しみです。お酒が入ればもっと楽しいお話が聞けますよネ！
- ・小野寺伸浩幹事以下 職場訪問、杉田広仁会員よろしくお祈り致します。
 佐々木崇会員 八谷郁夫会員 佐藤敬喜会員
 千葉吉男会員 山田直志会員 佐藤静市会員
 遠藤光則会員 佐々木源悦会員 岩淵正彦会員

布施孝尚会員 山田正会員 佐藤早智子会員
 千葉正宏会員
 以上、ありがとうございました。

会長要件 菅原慶一会長

先週は、登米市少年少女剣道大会の開催にあたり、頑張っていたいただいた大畑好司委員長、佐々木淳副委員長はじめ青少年委員会のみなさん、そして会場に足を運んでいただいた会員のみなさん、たいへんご苦勞様でした。ありがとうございました。今年から登米市剣道連盟のご担当も佐々木さんから若い三浦さんに代わり、なにか新鮮さを感じさせる大会になったような気がしました。

今日は、菅野幸一郎委員長を中心とする職業奉仕委員会のみなさんによる職場訪問例会の日です。杉田広仁会員にお世話をいただき、由緒正しき「弥勒寺」さんでの例会となりました。千三百有余年の歴史を有する「日本三弥勒尊の一つ」弥勒寺さんの長い歴史にふれてみましょう。楽しみにきました。杉田広仁会員さん宜しくお願いいたします。

先日、入院されました鈴木彦太会員のお見舞に行っていました。顔色も良く、お話もされていました。皆さんによろしくとのことでした。一日も早い回復をお祈りしております。

幹事報告 小野寺伸浩幹事

- ・ガバナー事務所より
 入会案内「ロータリークラブへお入りになりませんか？」という冊子が届く
- ・登米市総務部より
 登米市市功勞者及び文化・スポーツ賞受賞式の案内が届く
 日時 11月3日(土) 午前10時
 場所 登米市祝祭劇場

- ・登米市産業経済部より
 「第14回登米市産業フェスティバル」に関わるアンケートのお願い
- ・登米市社会福祉協議会より
 「第12回福祉のつどい」開催に伴う後援依頼

◎弥勒寺 杉田広仁住職のお話

本日は、弥勒寺に職場訪問でおいでいただきありがとうございます。お配り致しましたパンフレットにありますのでご参考にさせていただきたいと思っております。

代々当弥勒寺では、藤原氏二代基衡公の御位牌をお祀りしております。この後に奥の院と称しますが、その中に基衡公の御位牌をお祀りしております。江戸後期あたりに誰かが作ったのだらうと思っております。その御位牌をお祀りして弥勒寺は代々、藤原氏二代基衡公の供養にあたっております。三代目の秀衡公がその位牌を弥勒寺にお祀りして供養してほしいということで、藤原氏と縁があるお寺でございます。

弥勒寺の御本尊様は、三十三年に一回の御開帳ということになっており、県の指定文化財となっております。

〔沿革〕（パンフレットより）

当山弥勒寺の草創は、今から千三百有余年の昔、白鳳五年（7世紀）に、修験道の開祖と仰がれる役ノ行者が、天下泰平と五穀豊穡を祈って、一字の草堂を建立したのが始まりと伝えられており、また、弘仁年間（9世紀）に、弘法大師が、奥州ご巡錫の折、当山で弥勒尊の大法で修したとも伝えられております。

平泉の藤原氏との関係も深く、三代秀衡公が、亡父基衡公追善のため、四十八坊を造営し、藤原氏の祈願所としたと伝えられ、今日でも、基衡公の位牌をお祀りしております。

その後、葛西・大崎両氏により、二十四坊が再興され、当山を菩提寺としたと伝えられますが、その各坊も、天正年間（16世紀）葛西・大崎一揆の際、二度にわたる戦火で、焼失、それを伊達家により再興、さらに、寛永年間（17世紀）、中興第一世快宥和上によって、中興されたと伝えられる古刹寺院であります。

現在、有する御堂は、本堂、奥の院、御影堂、不動



試合前の稽古会で指導を受ける豆剣士



職場訪問、会長要件を話す菅原慶一会長

堂、千体地藏堂、十王堂、山王堂、宝珠堂、鐘楼堂の九堂です。仏像も数多く、鎌倉時代、春日仏師の作と伝えられる御本尊「彌勒佛坐像」（宮城県重要文化財）、その夾侍で、運慶・湛慶の作と伝えられる迦葉尊者・阿難尊者を始め、不動明王、大日如来、地藏菩薩、薬師如来、秘佛歡喜天（お聖天）、毘沙門天、閻魔大王、山王権現、千手観音、弁才天、俱利伽羅龍王、弘法大師、興教大師など多くの仏様がお祀りされており、また、樅、銀、杏、杉、桜、檜、松、どうだんつつじなどの古木に囲まれ、宝珠、板碑なども保存されております。

当山は、古来より、「北上川の弥勒寺」として、最上川、相模川の弥勒尊と共に「日本三弥勒尊の一つ」、あるいは、藤原秀衡公の深い高野山信仰の関わりから、「奥州の高野山」とも称されており、また、「奥の細道三十三霊場・第十番札所」、「陸中国十三仏・第六番札所」になっております。

弥勒尊は、慈の心がすぐれているため、慈氏菩薩ともいわれ、お釈迦様の後継者として、仏滅後56億7千万年ののち如来となって、この世にあらわれ、衆生を救済するとお経に説かれる未来仏です。弘法大師も、往生を願い、最も崇拝された仏様として信仰されております。

◎第36回佐沼ロータリークラブ旗争奪 登米市少年少女剣道大会

日時 10月6日(土) 午前9時30分
 ところ 登米市佐沼中学校 体育館

団体戦結果

- 第1位 中田B&G剣道スポーツ少年団
- 第2位 中田一心館
- 第3位 北方小学校剣道スポーツ少年団
- 第3位 森剣友会

個人戦結果

- 第1位 萬代 天（佐沼小剣道部）
- 第2位 阿部 郁美（森剣友会）
- 第3位 木村 晴（北方小剣道スポ少）
- 第3位 及川 大馳（佐沼小剣道部）



団体戦第1位の中田B&G剣道スポーツ少年団